

## データ項目定義書(文化財一覧)

データ項目(文化財一覧) (注1)				
項目No.	項目名	説明	形式	記入例
1	都道府県コード又は市区町村コード	情報の管理主体である地方公共団体の都道府県コード又は市区町村コードを記載。※記載方法については【共通ルール】を参照。	文字列(半角数字)	423084
2	NO	情報の管理主体である地方公共団体内でデータが一意に決まるよう、NOを設定し記載。※記載方法については【共通ルール】を参照。	文字列(半角数字)	0000022200
3	都道府県名	情報の管理主体である地方公共団体名について、都道府県名を記載。	文字列	長崎県
4	市区町村名	情報の管理主体である地方公共団体名について、市区町村名を記載。都道府県については記載不要。	文字列	時津町
5	名称	文化財の正式名称を記載。※文化財保護法第2条及び地方公共団体の文化財保護条例において規定されている文化財を指す。	文字列	〇〇屏風
6	名称_カナ	名称をカナで記載。※記載方法については【共通ルール】を参照。	文字列(全角カナ)	〇〇ピョウブ
7	名称_通称	文化財の通称を記載。	文字列	
8	名称_英語	名称を英語で記載。	文字列(半角英数字)	〇〇folding screen
9	文化財分類	文化財の分類を「;」(半角のセミicolon)区切りで記載。※記載内容について、【04.文化財一覧】を参照。	文字列	重要文化財
10	種類	文化財の種類を記載。※記載内容について、【04.文化財一覧】を参照。	文字列	美術工芸品
11	場所名称	文化財が設置されている施設や建物などの名称を記載。	文字列	〇〇美術館
12	住所	文化財の住所を記載。※記載方法については【共通ルール】を参照。	文字列	長崎県西彼杵郡時津町浦郷〇-〇
13	方書	文化財の住所の方書を記載。	文字列	〇〇ビル1階
14	緯度	文化財の設置場所の緯度を記載。※記載方法については【共通ルール】を参照。	文字列(半角文字)	32.828706
15	経度	文化財の設置場所の経度を記載。※記載方法については【共通ルール】を参照。	文字列(半角文字)	129.84851
16	電話番号	文化財の問合せ先(電話番号)を記載。※記載方法については【共通ルール】を参照。	文字列(半角文字)	000-000-0000
17	内線番号	文化財の問合せ先(内線番号)を記載。※記載方法については【共通ルール】を参照。	文字列(半角数字)	00000
18	員数(数)	当該文化財内の員数を数値部分のみ記載。	数値(半角数字)	1
19	員数(単位)	当該文化財内の員数の単位を記載。	文字列	双
20	法人番号	文化財の所有者・管理者・保護団体等の法人番号を記載。	文字列(半角数字)	1234567891012
21	所有者等	文化財の所有者・管理者・保護団体等を記載。	文字列	〇〇美術館
22	文化財指定日	文化財として指定された指定日を記載。※記載方法については【共通ルール】を参照。	日付(YYYY-MM-DD)	2017-02-10
23	利用可能曜日	文化財の利用可能曜日を記載。※記載方法については【共通ルール】を参照。	文字列	火水木金土日
24	開始時間	文化財の開始時間(開館時間など)を記載。※記載方法については【共通ルール】を参照。	時刻(hh:mm)	09:00
25	終了時間	文化財の終了時間(閉館時間など)を記載。※記載方法については【共通ルール】を参照。	時刻(hh:mm)	18:00
26	利用可能日時特記事項	利用可能曜日、開始時間、終了時間についての特記事項・例外(祝日、年末年始の変更点など)等があれば記載。	文字列	火曜日について祝日は利用不可。また、12/31、1/1は終日利用不可。
27	画像	画像の格納先URLを記載。	URI	http://www.city.ooo.lg.jp/image/file0101.jpg
28	画像_ライセンス	画像に対するライセンスについて記載。	文字列	CC BYに準拠。
29	概要	文化財の概要を記載。	文字列	本作品は、〇〇を描いた屏風である。
30	概要_英語	文化財の概要を英語で記載。	文字列(半角英数字)	This work is a folding screen that depicts 〇〇.

## データ項目定義書(文化財一覧)

データ項目 (文化財一覧) (注1)				
項目 No.	項目名	説明	形式	記入例
31	説明	文化財の説明を記載。	文字列	本作品は、金地に極彩色が使われている。右隻に松、そして中心には〇〇が配置されており、右側で〇〇から〇〇にかけての変化を表している。左隻には紅葉した楓と〇〇がみられ、〇〇から〇〇の移り変わりが表現されている。
32	説明_英語	文化財の説明を英語で記載。	文字列 (半角英数字)	This work uses rich colors on gold background. The right screen shows pine trees. 〇〇 are centered on the main screen. The right side depicts the change in seasons from 〇〇 to 〇〇. The left side depicts 〇〇 to 〇〇 by using browning maple leaves and 〇〇.
33	URL	文化財のWebサイトのURLを記載。	URI	<a href="http://www.ooo.lg.jp/abc.html">http://www.ooo.lg.jp/abc.html</a>
34	備考	特記事項があれば記載。	文字列	

【データ項目特記事項】

＜記載方法についての共通ルール＞

- ・特別な記載ルールがない限り、英数字は半角文字とする。
- ・特別な記載ルールがない限り、カタカナは全角文字とする。
- ・ローマ数字（「Ⅰ」、「Ⅱ」等）や、丸数字（「①」、「⑥」等）、1文字に複数の文字が含まれる組文字（「機」、「職」、「野」、「mi」等）のようにシステム環境に依存する文字については使用不可。

＜データ項目毎の共通ルール＞

<b>ID項目（該当データ項目：市区町村コード,NO）</b>	
● <b>入力形式について</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「都道府県コード又は市区町村コード」の入力形式 半角数字6桁で記載。桁数に満たない場合には、先頭0埋めとする。</li> <li>・「NO」の入力形式 半角数字10桁で記載。桁数に満たない場合には、先頭0埋めとする。</li> </ul>
● <b>ID採番・運用ルール等について</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「NO」の採番ルール 各データセット内で重複がないよう、地方公共団体内において任意に採番。 ただし同データセット内において、現在削除されたデータに付与されていたものも含め、過去に使用された「NO」は使用不可。</li> <li>・「NO」の継続使用ルール データセットの名称等が変更の際、データセットの内容に変更がない場合には、「NO」は継続使用する。 例：毎年同一区域の人口データを公開する際には、データセット名が変わっても同一区域の人口には毎年同じ「NO」を使用する。</li> <li>・データの廃止ルール データセットより「市区町村コード」、「NO」を含め、完全削除。</li> </ul>
<b>カナ項目（該当データ項目：名称 カナ）</b>	
	「一」を記載する場合は全角ハイフンではなく全角長音を使用する。
<b>緯度・経度</b>	
	世界測地系を使用し、10進法で記載。（※小数点以下6桁とする。）
<b>電話番号項目（該当データ項目：電話番号,FAX番号）</b>	
	市外局番、市内局番、加入者番号を半角数字で記述し、セパレータには半角ハイフン「-」を利用する。 複数番号を併記する場合、半角“スペース/スペース”により区切る。
<b>内線番号項目（該当データ項目：内線番号）</b>	
	0から9の半角数字のみを使用。
<b>住所（該当データ項目：住所）</b>	
	都道府県名から番地までをすべて省略せず記載。 大字・町・丁目及びひり小字より後は、半角数字と半角ハイフン区切りで記載。
<b>曜日項目（該当データ項目：利用可能曜日）</b>	
	曜日の漢字での記載とする。（※「曜日」を省略し「月曜日」を「月」と記入してもよいこととする。） 列挙する場合には、月曜日から順に記入し、「曜日」はデータに含まない。 ※例：月曜日から金曜日の場合・・・月火水木金
<b>時間項目（該当データ項目：開始時間,終了時間）</b>	
	秒の記載は省略し、HH:MMとする。 時間はHH（2桁の数字で24時間表記。1桁の場合には前に0をつける）、分はMM（2桁の数字で表記。1桁の場合には前に0をつける） ※例：午後5時05分の場合・・・17:05
<b>日付項目（該当データ項目：文化財指定日）</b>	
	YYYY-MM-DD（全て半角）形式で記載。 年はYYYY（4桁の数字）、月はMM（2桁の数字）、日はDD（2桁の数字）。（※すべて省略せず、月・日が1桁の場合には、0埋めを行い、常に2桁で記載。） ※例：2020年3月7日の場合・・・2020-03-07

【04.文化財一覧】

文化財分類	
<p>国にて定めている以下の文化財分類に該当する場合、それを記載。                      都道府県・市区町村にて別途定めている文化財分類については、その分類を記載。その際、県指定、市指定等が分かる分類名で記載すること。                      (例 県指定重要文化財)                      複数該当する場合には、「;」(半角のセミicolon) 区切りで記載。</p>	
文化財分類	備考
重要文化財	有形文化財の場合に指定
国宝	有形文化財の場合に指定
登録有形文化財	有形文化財の場合に指定
重要無形文化財	無形文化財の場合に指定
記録作成等の措置を講ずべき無形文化財	無形文化財の場合に指定
重要有形民俗文化財	有形民俗文化財の場合に指定
登録有形民俗文化財	有形民俗文化財の場合に指定
重要無形民俗文化財	無形民俗文化財の場合に指定
記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財	無形民俗文化財の場合に指定
史跡	記念物の場合に指定
特別史跡	記念物の場合に指定
名勝	記念物の場合に指定
特別名勝	記念物の場合に指定
天然記念物	記念物の場合に指定
特別天然記念物	記念物の場合に指定
登録記念物	記念物の場合に指定
重要文化的景観	文化的景観の場合に指定
伝統的建造物群保存地区	伝統的建造物群の場合に指定
重要伝統的建造物群保存地区	伝統的建造物群の場合に指定
種類	
<p>文化庁の文化財件数報告の分類に準拠し、以下の中から記載。</p>	
種類	備考
建造物	有形文化財の場合に指定
美術工芸品	有形文化財の場合に指定
芸能	無形文化財の場合に指定
工芸技術	無形文化財の場合に指定
その他	無形文化財の場合に指定

※本データ項目定義書については、内閣官房情報通信技術 (IT) 総合戦略室が政府CIOポータルにて公開している「推奨データセット項目定義書」を引用・改変しています。